



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月3日

上場会社名 株式会社 山形銀行
 コード番号 8344 URL <http://www.yamagatabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 長谷川 吉茂
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 笹 浩行
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 023-623-1221

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	33,283	6.0	5,301	26.0	3,442	21.0
2019年3月期第3四半期	35,391	11.7	4,208	32.0	2,843	35.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 6,516百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 3,821百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	105.60	
2019年3月期第3四半期	87.26	77.82

(注) 2020年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,615,637	162,220	6.2
2019年3月期	2,576,980	156,761	6.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 162,059百万円 2019年3月期 156,603百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		17.50		17.50	35.00
2020年3月期		15.00			
2020年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,100	13.2	4,700	21.2	3,000	25.4	92.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	34,000,000 株	2019年3月期	34,000,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,404,804 株	2019年3月期	1,407,178 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	32,594,439 株	2019年3月期3Q	32,593,491 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
[説明資料] 2020年3月期 第3四半期決算の概要について【単体】	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、役務取引等収益や株式等売却益の減少などから、前年同期比21億8百万円減収の332億83百万円となりました。また、経常費用は、貸倒引当金繰入額や株式等売却損等のその他経常費用が減少したことなどから、前年同期比32億円減少の279億81百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比10億92百万円増益の53億1百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同5億98百万円増益の34億42百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比386億円増加し2兆6,156億円、純資産は同54億円増加し1,622億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、前連結会計年度末比122億円減少し1兆6,869億円となりました。預金等は、前連結会計年度末比203億円増加し2兆3,372億円となりました。また、有価証券は、前連結会計年度末比943億円増加し7,714億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想に対する進捗状況は、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益が計画を上回っておりますが、与信関係費用や有価証券関係損益について、今後の経済状況等により変動する可能性があるため、2019年5月13日公表の通期業績予想を変更しておりません。

今後、業績予想の修正が必要になった場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
現金預け金	95,037	58,748
コールローン及び買入手形	13,995	859
買入金銭債権	4,900	8,864
商品有価証券	4	—
金銭の信託	—	442
有価証券	677,078	771,456
貸出金	1,699,188	1,686,948
外国為替	1,464	873
その他資産	51,519	57,247
有形固定資産	14,513	14,542
無形固定資産	2,783	3,601
退職給付に係る資産	243	410
繰延税金資産	355	354
支払承諾見返	25,416	20,251
貸倒引当金	△9,522	△8,965
資産の部合計	2,576,980	2,615,637
負債の部		
預金	2,212,792	2,220,021
譲渡性預金	104,121	117,271
コールマネー及び売渡手形	—	20,000
債券貸借取引受入担保金	29,653	38,902
借入金	16,133	12,796
外国為替	61	91
新株予約権付社債	11,099	—
その他負債	16,689	17,766
役員賞与引当金	25	11
退職給付に係る負債	53	53
役員退職慰労引当金	8	8
株式報酬引当金	77	93
睡眠預金払戻損失引当金	163	141
偶発損失引当金	249	278
ポイント引当金	43	43
利息返還損失引当金	58	56
繰延税金負債	2,296	4,353
再評価に係る繰延税金負債	1,277	1,274
支払承諾	25,416	20,251
負債の部合計	2,420,219	2,453,416
純資産の部		
資本金	12,008	12,008
資本剰余金	10,215	10,215
利益剰余金	123,665	126,024
自己株式	△3,178	△3,173
株主資本合計	142,711	145,075
その他有価証券評価差額金	16,379	18,623
繰延ヘッジ損益	△2,701	△1,986
土地再評価差額金	1,097	1,118
退職給付に係る調整累計額	△883	△771
その他の包括利益累計額合計	13,892	16,983
非支配株主持分	157	160
純資産の部合計	156,761	162,220
負債及び純資産の部合計	2,576,980	2,615,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
経常収益	35,391	33,283
資金運用収益	18,862	18,737
(うち貸出金利息)	13,237	12,851
(うち有価証券利息配当金)	5,463	5,717
役務取引等収益	5,768	5,539
その他業務収益	7,561	7,567
その他経常収益	3,198	1,438
経常費用	31,182	27,981
資金調達費用	1,902	1,651
(うち預金利息)	589	490
役務取引等費用	1,710	1,882
その他業務費用	7,248	7,164
営業経費	16,183	16,377
その他経常費用	4,137	907
経常利益	4,208	5,301
特別利益	8	—
固定資産処分益	8	—
特別損失	58	149
固定資産処分損	58	145
減損損失	—	3
税金等調整前四半期純利益	4,159	5,151
法人税、住民税及び事業税	1,264	1,008
法人税等調整額	43	698
法人税等合計	1,307	1,706
四半期純利益	2,851	3,445
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,843	3,442

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,851	3,445
その他の包括利益	△6,673	3,070
その他有価証券評価差額金	△6,407	2,243
繰延ヘッジ損益	△175	715
退職給付に係る調整額	△90	111
四半期包括利益	△3,821	6,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,829	6,512
非支配株主に係る四半期包括利益	7	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

[説明資料]

2020年3月期 第3四半期決算の概要について

1. 損益の状況【単体】

- 業務純益
資金利益や債券関係損益の増加に加え、一般貸倒引当金繰入額が減少したことなどから、業務純益は43億73百万円(前年同期比+3億10百万円)となりました。
- 経常利益
業務純益の増加に加え、不良債権処理額の減少などから、経常利益は48億40百万円(同+10億60百万円)となりました。
- 四半期純利益
経常利益の増加などから、四半期純利益は32億33百万円(同+6億53百万円)となりました。
なお、通期業績予想に対する進捗状況は、経常利益および四半期純利益が計画を上回っておりますが、与信関係費用や有価証券関係損益について、今後の経済状況等により変動する可能性があるため、2019年5月13日公表の業績予想を変更していません。

(単位:百万円)

	2020年3月期 第3四半期 (9ヵ月累計)	前年同期比	2019年3月期 第3四半期 (9ヵ月累計)	2020年3月期 通期 公表予想値
	1 経常収益	28,225	△ 2,003	30,228
2 業務粗利益	19,576	△ 56	19,632	
3 (コア業務粗利益)	19,240	△ 433	19,674	
4 資金利益	17,374	308	17,065	
5 役務取引等利益	2,296	△ 419	2,715	
6 その他業務利益	△ 93	54	△ 148	
7 うち債券関係損益 ①	1,584	840	743	
8 うち金融派生商品損益(債券関係) ②	△ 1,249	△ 463	△ 785	
9 経費(除く臨時処理分)	15,203	△ 41	15,245	
10 人件費	7,775	△ 223	7,998	
11 物件費	6,351	50	6,301	
12 税金	1,076	131	944	
13 実質業務純益	4,373	△ 14	4,387	
14 コア業務純益	4,037	△ 392	4,429	
15 除く投資信託解約損益	3,624	△ 376	4,001	
16 一般貸倒引当金繰入額(A)	-	△ 325	325	
17 業務純益	4,373	310	4,062	
18 臨時損益	467	749	△ 282	
19 うち株式等関係損益 ③	777	△ 753	1,530	
20 うち不良債権処理額(B)	248	△ 1,844	2,093	
21 うち貸倒引当金戻入益(C)	122	122	-	
22 経常利益	4,840	1,060	3,780	3,900
23 特別損益	△ 149	△ 108	△ 40	
24 税引前四半期純利益	4,691	952	3,739	
25 法人税等合計	1,457	298	1,159	
26 四半期純利益	3,233	653	2,579	2,500
27 有価証券関係損益(①+②+③)	1,113	△ 375	1,488	
28 与信関係費用((A)+(B)-(C))	126	△ 2,292	2,419	

(注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務粗利益=業務粗利益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)

3. コア業務純益=実質業務純益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)

4. 業務純益=実質業務純益-一般貸倒引当金繰入額

2. 主要勘定【単体】

(1) 貸出金

貸出金は、一般貸出や個人向け貸出は増加したものの、地方公共団体向け貸出が減少したことから、前年同期比175億円減少し1兆6,962億円となりました。

(単位:百万円)

	2019年12月末			2019年3月末	2018年12月末
		2019年3月末比	2018年12月末比		
1 貸出金	1,696,204	△11,512	△17,511	1,707,716	1,713,715
2 一般貸出	783,314	17,608	3,492	765,706	779,822
3 個人向け	593,744	413	1,645	593,331	592,099
4 うち住宅ローン	560,015	597	1,119	559,418	558,896
5 地方公共団体向け	319,146	△29,533	△22,648	348,679	341,794
【参考】					
6 中小企業等貸出残高	1,088,239	△8,746	△11,617	1,096,985	1,099,856

(注) 1. 一般貸出は、法人および個人に対する事業性貸出の合計残高であります。
2. 中小企業等貸出残高は、中小企業および個人に対する貸出の合計残高であります。

(2) 預金(譲渡性預金含む)

預金ならびに譲渡性預金は、法人預金や個人預金の増加などから、前年同期比281億円増加し2兆3,432億円となりました。

(単位:百万円)

	2019年12月末			2019年3月末	2018年12月末
		2019年3月末比	2018年12月末比		
1 総預金(預金+譲渡性預金)	2,343,260	20,478	28,146	2,322,782	2,315,114
2 法人預金	552,493	22,263	17,905	530,230	534,588
3 個人預金	1,617,828	47,367	28,067	1,570,461	1,589,761
4 公金預金	143,214	△35,003	△13,067	178,217	156,281
5 金融機関預金	29,723	△14,149	△4,758	43,872	34,481

(3) 預かり金融資産の状況

預かり金融資産は、公共債の販売が堅調に推移したことなどから、全体では前年同期比67億円増加し2,820億円となりました。

(単位:百万円)

	2019年12月末			2019年3月末	2018年12月末
		2019年3月末比	2018年12月末比		
1 預かり金融資産	282,010	△1,501	6,743	283,511	275,267
2 投資信託	58,972	△5,103	△2,220	64,075	61,192
3 公共債	21,691	4,138	5,906	17,553	15,785
4 生命保険	201,347	△536	3,057	201,883	198,290

(注) 生命保険は有効契約残高を記載しております。

(4) 有価証券

有価証券の期末残高は、国債への再投資を抑制する一方、地方債や投資信託などの収益が見込まれる資産への投資を進めた結果、前年同期比591億円増加し7,723億円となりました。
 その他有価証券の評価損益は、株式やその他の証券の評価損益が増加した結果、前年同期比91億円増加し267億円となりました。

【期末残高】

(単位:百万円)

	2019年12月末			2019年3月末	2018年12月末
		2019年3月末比	2018年12月末比		
1 有価証券	772,361	94,476	59,140	677,885	713,221
2 国債	187,428	△5,511	△41,674	192,939	229,102
3 地方債	190,406	51,110	60,743	139,296	129,663
4 社債	126,134	△456	△1,710	126,590	127,844
5 株式	35,490	259	1,139	35,231	34,351
6 その他の証券	232,901	49,073	40,642	183,828	192,259
7 うち外貨建外国証券	55,190	1,456	△3,436	53,734	58,626

【その他有価証券評価損益】

(単位:百万円)

	2019年12月末			2019年3月末	2018年12月末
		2019年3月末比	2018年12月末比		
8 有価証券	26,750	3,235	9,176	23,515	17,574
9 株式	15,184	690	2,090	14,494	13,094
10 債券	5,743	△1,967	△914	7,710	6,657
11 その他	5,822	4,512	7,999	1,310	△2,177

3. 自己資本比率(国内基準)【単体】

2019年12月末の自己資本比率(国内基準)については、現在算出中であり、確定次第別途開示する予定です。

4. 金融再生法開示債権【単体】

金融再生法開示債権は、前年同期比18億円減少し220億円となりました。
 不良債権比率は、前年同期比0.09ポイント良化の1.27%となり、引き続き良好な水準を維持しております。

(単位:百万円、%)

	2019年12月末			2019年3月末	2018年12月末
		2019年3月末比	2018年12月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,107	△264	665	5,371	4,442
2 危険債権	9,950	△2,372	△2,983	12,322	12,933
3 要管理債権	6,971	28	499	6,943	6,472
4 開示債権合計(A)	22,029	△2,607	△1,819	24,636	23,848
5 総与信合計(B)	1,729,548	△14,266	△14,595	1,743,814	1,744,143
6 不良債権比率(A)/(B)	1.27	△0.14	△0.09	1.41	1.36

以上